

エスカ地下街

施設管理者 : (株)エスカ
施設所在地 : 愛知県名古屋市中村区椿町 6 番 9 号先
調査見学期 : 平成 29 年 10 月 25 日 (平成 29 年度 JKA 補助事業第 1 部会)
施設概要

「エスカ(ESCA)」の名称の由来は、ESCA=**E**ki-nishi **S**hopping **C**enter **A**venue (駅西ショッピングセンターアベニュー) の略称である。もともと、名古屋駅西地区再開発の一環として地下駐車場が整備され、そこに商業施設が追加され、エスカ地下街が形成された。エスカ地下街は、名古屋駅周辺に存在する地下街の一つであり、昭和 46 年 12 月 1 日開業。新幹線地下街エスカとも呼ばれ、名古屋駅の新幹線口である西口駅前広場の地下に設けられている。名古屋駅西口からすぐの地下街であり、ファッションや雑貨、レストランやカフェなど約 83 店舗が並ぶ。

建物概要は下記のとおりです。

鉄筋コンクリート	地下 2 階
店舗 (地下 1 階)	6,092.9m ²
通路 (階段含む)	7,347.1m ²
駐車場 (地下 2 階)	9,852.2m ²
その他 (機械室等)	5,887.4m ²
合計	29,179.6m ²



地下街の様子



地下駐車場

エスカ地下街の通信環境 (通信、位置情報、屋内測位) は、2009 年から地上デジタルテレビ放送および AM・FM の放送が受信可能となり、2012 年にデジタルサイネージを設置、2013 年からは、WiMAX (2 月 15 日から) が利用可能となった。2015 年には、エスカ地下街の通路で無料公衆無線 LAN (Free Wi-Fi) が使用可能となっている。

「地下街防災推進計画」 (平成 28 年 8 月 29 日) を作成し、自治体経由で国土交通省に提出している。避難シミュレーションと耐震補強工事 (平成 28~29 年度の 2 か年計画) を実施中である。